

5. 【第 5 節 コンクリート】

1 一般事項

本節に定める参考歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。

2 参考歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 建築構造物等のコンクリート打設手間及びポンプ圧送に適用する。
- ロ. 建築構造物の階高は、3.5m以上4.0m程度を標準とする。
- ハ. スランプは15～18cmに適用する。
- ニ. 小型構造物の打設手間は、工作物の基礎等で1か所当たり1m³程度のコンクリート量で点在する構造物及び高さ1m程度の擁壁、囲障の基礎等に適用する。
- ホ. コンクリート打設手間の部位による補正を下表に示す。

打 設 部 位	一 般	耐圧版・スラブ	土 間	捨コンクリート	防水保護コンクリート
補 正 係 数	1	0.48	0.38	0.46	0.48

(注) 1. スラブとは、S造でスラブ面のみコンクリート構造としたものである。

(2) 細目工種

表 RA - 5 - 1 【市】【専】

コンクリート打設手間（ブーム式）

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	1 回当たりの打設量				
			20m ³ 未満	20m ³ 以上 50m ³ 未満	50m ³ 以上 100m ³ 未満	100m ³ 以上 170m ³ 未満	170m ³ 以上
特 殊 作 業 員		人	0.13	0.12	0.093	0.067	0.063
そ の 他		式	1	1	1	1	1

(注) 1. 打設時の型枠及び鉄筋の点検保守を含まない。

2. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。

表 RA - 5 - 2 【市】【専】

コンクリート打設手間（配管式）

(1m³当たり)

名 称	摘 要	単位	1 回当たりの打設量				備 考
			50m ³ 未満	50m ³ 以上 100m ³ 未満	100m ³ 以上 170m ³ 未満	170m ³ 以上	
特 殊 作 業 員		人	0.13	0.1	0.072	0.068	
そ の 他		式	1	1	1	1	

(注) 1. 打設時の型枠及び鉄筋の点検保守を含まない。

2. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。